

今回は11月の市議会議員の改選もあり、石丸新市長との初めての定例会もありということで、特別号を発行することにしました。前回の温ちゃん通信第15号では、乳がんの話でご心配をおかけしました。

2人に1人はがんにかかる時代！ 恐れず、諦めずという思いをお伝えしたくてあえて書きました。

この数年間でたくさんの新薬が開発・承認され、治療効果がでています。私も新薬を使うことができ、その素晴らしい効き目のお陰で、原因も分からずにいた去年の不安と不調から解放され、今は元気で活動できています。本当に感謝、感謝です。

石丸新市長を迎えての初めての定例会、その爽やかさと礼儀正しさに、こちら背筋がピンとする思いです。データを基に自分の考えを率直に述べられ、市の財政は、「火の車」、その原因は「高福祉」との発言。正面から課題に真摯に向き合い、将来に向けて突き進む気概を感じます。

また、わかりやすく説明もされますが、出てくる用語は経済関係の専門用語!! 勉強になります。

## 私の9月定例会での一般質問は、

### ① 人材育成

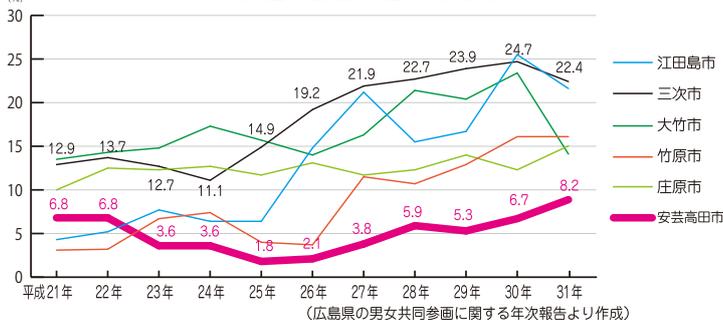
#### ダイバーシティ(多様性)まずは女性の活用への取り組みを

このグラフから、安芸高田市は県内6市の中で最下位、10年以上経っても10%を超えられないのがわかります。市長はH19年から見直しされていなかった人材育成基本方針を見直されるとのこと！ 賛成です。女性職員の人材育成や女性の活用への取り組みが進むことを期待します。

女性活躍で  
組織に革新を!



県内近隣市および人口類似市の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合の経年的変化



### ② 教育

ふるさと学、体験などを含めた教育への取り組みを

### ③ 地域振興会とまちづくり

②については、理解していただけたように感じます。

③については、住民自治の歴史を知り、人々の繋がりを大切にいただけたらと思います。

#### 石丸市長が議会で使われた経済用語 **あれこれ**

- MECE (ミーシー) = 「漏れなく・ダブリなく」という意味
- 合成の誤謬 (ごうせいのごびゅう) =  
ミクロの視点では正しいことでも、それが合成されたマクロの世界では必ずしも意図しない結果が生じること
- 最適解 = 最も適した答え

- アファーマティブアクション =  
弱者集団の不利な現状を是正するための改善措置のこと (一定数を女性と定めるクォーター制と共通)
- トリクルダウン = 富める者が富めば、貧しい者も自然に豊かになる
- 雁行形態 (がんこうけいたい) =  
後発国が先進国に追いつこうとする過程をV字編隊で飛ぶ雁の様子に見立てて名付けた経済発展論
- ファクトフルネス = データや事実に基づき、世界を読み解く習慣